

ものづくり中小企業向けDX事例紹介セミナー(IOT研究会)

講演1：県内事例に学ぶ中堅・中小企業のIoT/AI導入の要点

北陸先端科学技術大学院大学 知識マネジメント領域

副学長 教授 内平 直志 氏

講演2：職人技とDX

株式会社 旭ウエルテック

代表取締役社長 山田 裕樹 氏

講演3：事務部門のDX

～非ITエンジニアでも出来るDXによる業務改善～

株式会社 システムサポート

総務部マネージャー 長谷川 渡 氏

日時：2022年1月17日(月) 13:30～15:30

開催方法：会場参加 定員50名

石川県地場産業振興センター新館5F第12研修室

オンライン参加 (Zoom使用) 定員250名

参加費：無料

主催：(一社) 石川県情報システム工業会

※参加申込は、下記にご記入の上、メール又はFAXにてお送りください。
(お申込締切/1月14日(金)) 会場参加ご希望の方は、○を記載ください。

会社名	役職	氏名	電話番号	E-mail	会場参加希望

申込
・
問合せ先

一般社団法人 石川県情報システム工業会

TEL：076-267-4741 FAX：076-267-4499

MAIL：seminar@isa.or.jp

講演1：県内事例に学ぶ中堅・中小企業のIoT/AI導入の要点

講演概要

IoTやAIを活用することで大企業だけでなく中堅・中小企業でも新しい製品・サービスの開発や業務課題を解決する大きなチャンスが広がっている。一方、実際に導入しようとするとは様々な困難にも直面する。このようなデジタルイノベーションのチャンスと困難を、体系的に整理し、県内の中堅・中小企業の先進事例も参照しながら、デジタルトランスフォーメーションの要点を紹介します。

内平教授プロフィール

東京工業大学博士（工学）、北陸先端科学技術大学院大学博士（知識科学）。株式会社東芝研究開発センター次長、技監を経て、2013年よりJAISTに着任。日本MOT学会理事、研究・イノベーション学会編集理事。専門はソフトウェア工学、サービス科学、イノベーションマネジメント。企業での長年にわたる研究開発マネジメントの経験を活かし、イノベーションマネジメントの研究を行っておられます。最近ではIoTやAIのイノベーションをいかに創出するか、という方法論を「デジタルイノベーションデザイン」と呼んで研究を進めておられます。

講演2：職人技とDX

講演概要

旭ウエルテックは、産業工作機械向けの溶接構造部品をオーダメイドで製作しております。手のひらサイズの小型部品から、装置フレームなどの大型部品まで、材料～溶接～機械加工（MC加工）の全工程を社内一貫生産しており、多品種超少ロット対応・高品質なモノづくりを得意としております。そのため生産には多くの職人が必要とされますが、職人は中々育たないのが現実です。当社では6年前から職人が職人たる仕事、次世代の職人を育てる時間を確保するためのDX活用に取り組んできました。もちろん失敗に失敗を重ね、試行錯誤しながらです。講演では自社開発したシステムの活用事例を中心に紹介いたします。

講演3：事務部門のDX

～非ITエンジニアでも出来るDXによる業務改善～

講演概要

DXは直接部門だけに留まらず、事務部門にも求められています。しかし、多くの場合、事務部門に専門のITエンジニアを配置することは困難です。本講演では、事務部門における効果的なDXについて、弊社の総務部門での取組事例を中心にご紹介します。事務部門DX実現までの実施体制、非ITエンジニアでも使いこなせるDXツール（RPAやOffice365）の活用方法、改善業務の選定からBefore～Afterまで。メールは自動返信に！紙⇒Excel転記は不要に！集合会議はオンラインに！中小企業でもできるDXについてお話しします。

オンラインセミナー受講にあたって

- オンラインはZoomで受講頂きます。（MS Edge等のWEBブラウザからの参加も可能です。）
- セミナー受講用URLは、お申込み頂きましたメールアドレスに、事務局（石川県情報システム工業会）から1月14日までにお送りします。